平成29年4月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年5月16日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年4月1日 ~ 平成29年4月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

全班 (<u>年</u> 本/近本/四十五次/	
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年4月6日	平成29年4月7日	平成29年4月7日
検査結果が得られた日	平成29年4月13日	平成29年4月7日	平成29年4月7日
電気伝導率		$32.0 \mathrm{mS/m}$	$28.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.2		
生物化学的酸素要求量	$2.6 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$5.6 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	<1mg/L		
窒素含有量	$5.9 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・・・急	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	九	女流	水		地下水等							
採取場所												
採取年月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
検査結果が得られた日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
水質検査結果												
異常の有無					有	•	無		有	•	無	
必要な措置を講じた 年月日とその内容		/	/		平成	年	月	日	平成	年	月	日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成~スポート 「別点対対112米~スト~ストンとのプロートン・イー・ストールス・フェー							
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備			
点検日	平成29年4月1日	平成29年4月1日 1~30日		1~30日			
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無			
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日			

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年4月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年5月16日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年4月1日 ~ 平成29年4月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の24号イ]

	人O 数重L/规划12不少10/24 [7]
種類	数量 (単位)
燃えがら	12 . 020(t/月)
汚泥	34.380(t/月)
廃プラスチック類	3.650(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	14.470(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	64.520(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小只水丘シ人地小ルに 11回(//11			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年4月6日	平成29年4月1日	平成29年4月1日
検査結果が得られた日	平成29年4月13日	平成29年4月1日	平成29年4月1日
電気伝導率		$20.0 \mathrm{mS/m}$	$30.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.2		
生物化学的酸素要求量	$2.6 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$5.6 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	<1mg/L		
窒素含有量	$5.9 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無)	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
ツルオ しょいせんかつ いんけい テレスド ヨロコ	3 all 14 1 1 - 11 11 10	and the state of t	

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	九	女流	水		地下水等							
採取場所												
採取年月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
検査結果が得られた日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
水質検査結果												
異常の有無					有	•	無		有	•	無	Ì
必要な措置を講じた 年月日とその内容		/	/	/	平成	年	月	日	平成	年	月	日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

加速はマンボイベートのに対する12人マントマン23/10 プロイン ハーバン フリ								
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備				
点検日	平成29年4月1日	平成29年4月1日 1~30日		1~30日				
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無				
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日				

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年4月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年5月16日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年4月1日 ~ 平成29年4月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量	(単位)	
燃えがら			(t/月)
汚泥			(t/月)
廃プラスチック類			(t/月)
紙くず			(t/月)
木くず			(t/月)
繊維くず			(t/月)
動植物性残渣			(t/月)
ゴムくず			(t/月)
金属くず			(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず			(t/月)
鉱さい			(t/月)
がれき類			(t/月)
ばいじん			(t/月)
その他()			(t/月)
その他()			(t/月)
1	_		(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

<u> </u>			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年4月6日	平成29年4月3日	平成29年4月3日
検査結果が得られた日	平成29年4月13日	平成29年4月3日	平成29年4月3日
電気伝導率		$5.0 \mathrm{mS/m}$	$18.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.2		1 /
生物化学的酸素要求量	$2.6 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$5.6 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	<1mg/L		
窒素含有量	$5.9 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水			地下水等								
採取場所												
採取年月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
検査結果が得られた日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
水質検査結果												
異常の有無					有	•	無		有	•	無	
必要な措置を講じた 年月日とその内容		/		/	平成	年	月	日	平成	年	月	日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

是我们是我们的一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个										
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備						
点検日	平成29年4月1日	1~30日	1~30日	1~30日						
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無						
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日						

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年5月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年6月13日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年5月1日 ~ 平成29年5月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

小女伙主·>人他你他已招查(7)1回说是////////////////////////////////////										
	放流水	地下	水等							
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井							
採取日	平成29年5月11日	平成29年5月11日	平成29年5月11日							
検査結果が得られた日	平成29年5月18日	平成29年5月11日	平成29年5月11日							
電気伝導率		$33.0 \mathrm{mS/m}$	$28.0 \mathrm{mS/m}$							
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L							
水素イオン濃度	7.0									
生物化学的酸素要求量	$5.0 \mathrm{mg/L}$									
化学的酸素要求量	$8.3 \mathrm{mg/L}$									
浮遊物質量	4mg/L									
窒素含有量	14mg/L									
異常の有無		有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	有・(無							
		平成 年 月 日	平成 年 月 日							
必要な措置を講じた年月日とその内容										
ツルオ しょいせんかつ いんだ コルンド ヨロコ	3 all 14 1 1 - 11 11 10	and the state of t								

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	ħ	女流	水		地下水等							
採取場所												
採取年月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
検査結果が得られた日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
水質検査結果												
異常の有無					有	•	無		有	•	無	
必要な措置を講じた 年月日とその内容		/	/		平成_	年	月	日	平成	年	月	日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

地段でスポートの人間が12米でフェンスが10分では、「一次です」										
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備						
点検日	平成29年5月1日	1~31日	1~31日	1~31日						
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無						
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日						

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年5月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年6月13日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年5月1日 ~ 平成29年5月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	12.240(t/月)
汚泥	42 . 030(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	21.260(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	75.530(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小貝次且の天地が元に11回(//11			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年5月11日	平成29年5月4日	平成29年5月4日
検査結果が得られた日	平成29年5月18日	平成29年5月4日	平成29年5月4日
電気伝導率		$28.0 \mathrm{mS/m}$	$33.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.0		
生物化学的酸素要求量	$5.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$8.3 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	4mg/L		
窒素含有量	14mg/L		
異常の有無		有・(無)	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
ツサスプライス・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マー	وما المعادية بالمستحاطات بالم	THE LANGUAGE COMMAND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	m with the fit hales and a second

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水			地下水等								
採取場所												
採取年月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
検査結果が得られた日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
水質検査結果												
異常の有無					有	•	無		有	٠	無	
必要な措置を講じた 年月日とその内容		/	/		平成	年	月	日	平成	年	月	日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備		
点検日	平成29年5月1日	1~31日	1~31日	1~31日		
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無		
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日		

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(㎡)	37,131.00
備考	

平成29年5月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年6月13日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年5月1日 ~ 平成29年5月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	O XX 重L/MX112/XV//V/V/2/A7主 7 1]
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
<u> </u>	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水		水等
			小寸
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年5月11日	平成29年5月4日	平成29年5月4日
検査結果が得られた日	平成29年5月18日	平成29年5月4日	平成29年5月4日
電気伝導率		$5.0 \mathrm{mS/m}$	$18.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.0		
生物化学的酸素要求量	$5.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$8.3 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	4mg/L		
窒素含有量	14mg/L		
異常の有無		有・・・急	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
White 1.) EVER the character of the least of			1111001401去) 一下から上

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	ħ	效流	水				揖	也下	水等			
採取場所												
採取年月日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
検査結果が得られた日	平成	年	月	日	平成	年	月	日	平成	年	月	日
水質検査結果												
異常の有無					有	•	無		有	•	無	
必要な措置を講じた 年月日とその内容		/	/	/	平成	年	月	目	平成	年	<u>月</u>	日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年5月4日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年6月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年7月12日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年6月1日 ~ 平成29年6月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

	VALUE OVAL
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
<u> </u>	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年6月2日	平成29年6月2日	平成29年6月2日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年6月2日	平成29年6月2日
電気伝導率		$32.0 \mathrm{mS/m}$	$30.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.4		
生物化学的酸素要求量	$2.5 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	18mg/L		
浮遊物質量	1mg/L		
窒素含有量	$26 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無	有・〔無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成 年月日	平成 年 月 日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
水質検査結果			
異常の有無		有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成年月日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成の意味「光明第12本の1022年6 プロインド・バースローナ」				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年6月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年6月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年7月12日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年6月1日 ~ 平成29年6月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量 (単位)
燃えがら	11.320(t/月)
汚泥	48 . 970(t/月)
廃プラスチック類	1.080(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
1	61.370(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

水食候量⊙天施状况 C拍量(//1	放流水		水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年6月2日	平成29年6月1日	平成29年6月1日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年6月1日	平成29年6月1日
電気伝導率		$30.0 \mathrm{mS/m}$	$35.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		${ m mg/L}$	mg/L
水素イオン濃度	7.4		
生物化学的酸素要求量	$2.5 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	18mg/L		
浮遊物質量	1mg/L		
窒素含有量	$26 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無)	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
水質検査結果			
異常の有無		有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他议》从例:从规划和12米V21V22和8 与口(2) 4 "人"(文C))				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年6月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年6月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年7月12日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年6月1日 ~ 平成29年6月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小負機在少夫他仍仍合指直(月1回側是)。院則第12末以7025年5二次5年				
	放流水	地下	水等	
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井	
採取日	平成29年6月2日	平成29年6月1日	平成29年6月1日	
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年6月1日	平成29年6月1日	
電気伝導率		$5.0 \mathrm{mS/m}$	$20.0 \mathrm{mS/m}$	
塩化物イオン濃度		mg/L	${ m mg/L}$	
水素イオン濃度	7.4			
生物化学的酸素要求量	$2.5 \mathrm{mg/L}$			
化学的酸素要求量	18mg/L			
浮遊物質量	1mg/L			
窒素含有量	$26 \mathrm{mg/L}$			
異常の有無		有・(無	有・(無	
		平成 年 月 日	平成 年 月 日	
必要な措置を講じた年月日とその内容				

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下水等	
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成 年 月 日 平成 年	月 月
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成 年 月 日 平成 年	戶 月 日
水質検査結果			
異常の有無		有・無有	• 無
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日 平成 年	5月日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭政の意味「別別第12米の7022年0分中、「「「大し」				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年6月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年7月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年8月22日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年7月1日 ~ 平成29年7月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

	CO XX 至L/MX112/X-V-1-V-2/X-10 7 1]
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
1	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年7月29日	平成29年7月10日	平成29年7月10日
検査結果が得られた日	平成29年8月18日	平成29年7月10日	平成29年7月10日
電気伝導率		$38.0 \mathrm{mS/m}$	$32.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.5		
生物化学的酸素要求量	$3.1 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	13mg/L		
浮遊物質量	$6 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	$22 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・〔無〕	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成VA总统 [/元於19712末V/1V/2970 行口/人 八十八人〇一/]				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年7月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年7月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年8月22日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年7月1日 ~ 平成29年7月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	X 0
種類	数量 (単位)
燃えがら	6.240(t/月)
汚泥	26 . 970(t/月)
廃プラスチック類	2.000(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	1.400(t/月)
鉱さい	20.240(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	5.040(t/月)
その他((t/月)
その他((t/月)
alt.	61.890(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年7月29日	平成29年7月3日	平成29年7月3日
検査結果が得られた日	平成29年8月18日	平成29年7月3日	平成29年7月3日
電気伝導率		$24.0 \mathrm{mS/m}$	$34.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.5		
生物化学的酸素要求量	$3.1 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	13mg/L		
浮遊物質量	$6 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	$22 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無)	有・無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成VAR快 L/成例为14米V/1V/2为6分中775、11个人0071				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年7月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年7月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年8月22日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年7月1日 ~ 平成29年7月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年7月29日	平成29年7月3日	平成29年7月3日
検査結果が得られた日	平成29年8月18日	平成29年7月3日	平成29年7月3日
電気伝導率		$7.0 \mathrm{mS/m}$	$24.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.5		
生物化学的酸素要求量	$3.1 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	13mg/L		
浮遊物質量	$6 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	$22 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・・・・無	有・(無
必要な措置を講じた年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日
white the heat was highly and a second			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成年月日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成VA总统 [/处约19712末V/1V/2970 行口/ 八十次0 /]				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年7月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年8月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年9月21日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年8月1日 ~ 平成29年8月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

	CO XX 至L/MX112/X-V-1-V-2/X-10 7 1]
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
1	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年8月25日	平成29年8月4日	平成29年8月4日
検査結果が得られた日	平成29年9月12日	平成29年8月4日	平成29年8月4日
電気伝導率		$32.0 \mathrm{mS/m}$	$30.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	${ m mg/L}$
水素イオン濃度	7.2		
生物化学的酸素要求量	$4.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	17mg/L		
浮遊物質量	$2 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	$27 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

//EHX ▼ 2 Y	地域でとは、「Nuki Na I A I A I A I A I A I A I A I A I A I				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備	
点検日	平成29年8月1日	1~31日	1~31日	1~31日	
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無	
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年8月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年9月21日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年8月1日 ~ 平成29年8月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	O 37 = [\nu\x\112 \racks\0] 0 0 0 0 0 0 0 0 0
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	75.780(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	44.420(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
1	120.200(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小貝次旦の大心が元に旧巨(ハエ			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年8月25日	平成29年8月1日	平成29年8月1日
検査結果が得られた日	平成29年9月12日	平成29年8月1日	平成29年8月1日
電気伝導率		$22.0 \mathrm{mS/m}$	$37.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		${ m mg/L}$	mg/L
水素イオン濃度	7.2		/
生物化学的酸素要求量	$4.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	17mg/L		
浮遊物質量	2mg/L		
窒素含有量	$27 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無)	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
異常の有無 必要な措置を講じた年月日とその内容	大曲技士中の火払加	平成 年 月 日	平成 年 月

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年8月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年8月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年9月21日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年8月1日 ~ 平成29年8月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量	(単位)
燃えがら		(t/月)
汚泥		(t/月)
廃プラスチック類		(t/月)
紙くず		(t/月)
木くず		(t/月)
繊維くず		(t/月)
動植物性残渣		(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず		(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず		(t/月)
鉱さい		(t/月)
がれき類		(t/月)
ばいじん		(t/月)
その他()		(t/月)
その他()		(t/月)
計		(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

点直下観測井
29年8月1日
29年8月1日
$25.0 \mathrm{mS/m}$
mg/L
· (無
年 月 日

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・〔無
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成VA总统 [Addition 12 元 VA 17]				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年8月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年9月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年10月11日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年9月1日 ~ 平成29年9月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量「規則12条の7の2第8号イ**]**

	O 数重D/US112不V//V/2/1/2/10 7 1]
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

孙县快直*2人/他小加Cin巨(// 1 四次/C/ 1/0次/3/12/12/14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年9月20日	平成29年9月8日	平成29年9月8日
検査結果が得られた日	平成29年9月27日	平成29年9月8日	平成29年9月8日
電気伝導率		$25.0 \mathrm{mS/m}$	$25.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	6.7		
生物化学的酸素要求量	$3.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	8.2mg/L		
浮遊物質量	$2 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	$15 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・・・・無	有・(無)
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
ツムいき しょいいきしんさいール しんしき ー・レン・ビーショル・	3 Mar 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	which the state of the Colonia	and the second s

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・〔無〕	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成VA总统 [成則第14末VAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVA				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年9月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年9月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年10月11日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年9月1日 ~ 平成29年9月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	O 37 = [\nr\x\177\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
種類	数量 (単位)
燃えがら	23.570(t/月)
汚泥	41.470(t/月)
廃プラスチック類	0.800(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	64.890(t/月)
がれき類	10.310(t/月)
ばいじん	13.190(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	154.230(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

<u> </u>			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成29年9月20日	平成29年9月2日	平成29年9月2日
検査結果が得られた日	平成29年9月27日	平成29年9月2日	平成29年9月2日
電気伝導率		$20.0 \mathrm{mS/m}$	$37.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	6.7		
生物化学的酸素要求量	$3.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$8.2 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	$2 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	$15 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無)	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
ツルオ () とひとをさいつ といさ コートラ ギーヨ ロコ			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成VA总统 [成則第14末VAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVAVA				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年9月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年9月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

(t/月) (t/月)

(t/月) (t/月) (t/月) (t/月) (t/月)

(t/月)

(t/月)

(t/月)

(t/月)

(t/月)

(t/月)

作成日

平成29年10月11日

施設名 株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類

燃えがら

廃プラスチック類

動植物性残渣

鉱さい

がれき類 ばいじん

その他(

その他(

ガラスくず及び陶磁器くす

計

平成29年9月1日 ~ 平成29年9月30日

V1 30-2011EU

(単位)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)「規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測
採取日	平成29年9月20日	平成29年9月2日	平成29年9月2日
検査結果が得られた日	平成29年9月27日	平成29年9月2日	平成29年9月2日
電気伝導率		$5.0 \mathrm{mS/m}$	$21.0 \mathrm{mS/r}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/
水素イオン濃度	6.7		
生物化学的酸素要求量	$3.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$8.2 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	$2 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	15mg/L		_
異常の有無		有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成の大学(大学は12年の1072年の17年)、「大学の一				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年9月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年10月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年11月13日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年10月1日 ~ 平成29年10月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

種類	数量	(単位)
	— 	
燃えがら		(t/月)
汚泥		(t/月)
廃プラスチック類		(t/月)
紙くず		(t/月)
木くず		(t/月)
繊維くず		(t/月)
動植物性残渣		(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず		(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず		(t/月)
鉱さい		(t/月)
がれき類		(t/月)
ばいじん		(t/月)
その他()		(t/月)
その他()		(t/月)
1		(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

孙复校至**/大施·林旭C指置(//1/四读之///// // // // // // // // // // // //			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	#######################################	平成29年10月6日	平成29年10月6日
検査結果が得られた日	#######################################	平成29年10月6日	平成29年10月6日
電気伝導率		$24.0 \mathrm{mS/m}$	$26.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.1		
生物化学的酸素要求量	$5.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$6.5 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	<1mg/L		
窒素含有量	$26 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・・・・無	有・(無)
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
(v) よいと (t) またいました (***) こうしょう (***) (**	A 486 Feb 1 . 1	which the state of the Colonia	and the second s

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・〔無〕	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年10月2日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年10月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年11月13日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年10月1日 ~ 平成29年10月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	O 数型D/MX112/N-2/1-2/2/71-7-1-1
種類	数量 (単位)
燃えがら	13.930(t/月)
汚泥	448 . 540(t/月)
廃プラスチック類	0.702(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	7.580(t/月)
	36.770(t/月)
	(t/月)
L	14.180(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	521.702(t/月)
<u></u> 鉱さい がれき類 ばいじん その他() その他()	36.770(t/月 (t/月 14.180(t/月 (t/月

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

_LL\ 	Lally T	· .[. &&•
放流水	地下	水等
処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
#################	平成29年10月2日	平成29年10月2日
#################	平成29年10月2日	平成29年10月2日
	$20.0 \mathrm{mS/m}$	$40.0 \mathrm{mS/m}$
	mg/L	mg/L
7.1		/
$5.0 \mathrm{mg/L}$		
$6.5 \mathrm{mg/L}$		
< 1 mg/L		
$26 \mathrm{mg/L}$		
	有・(無)	有・(無
	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	7.1 5.0mg/L 6.5mg/L <1mg/L 26mg/L	処理水放流口 上流観測井 ####################################

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭氏でスポートの発見が12米でフトックを分して、「「「大し」」				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年10月2日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年10月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年11月13日

施設名 株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年10月1日 ~ 平成29年10月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	CO 数重[///xi12水v/Iv/ayis-ij 1]
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月]
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月]
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小食快重の犬爬水化ご指直(月1回倒た/「焼肉分12米・ノ・ノングオ・イース) 41			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	#################	平成29年10月2日	平成29年10月2日
検査結果が得られた日	##################	平成29年10月2日	平成29年10月2日
電気伝導率		$5.0 \mathrm{mS/m}$	$23.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.1		/
生物化学的酸素要求量	$5.0 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$6.5 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	<1mg/L		
窒素含有量	$26 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
ツサボール・イン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン	وما المعادية بالمساحد والعامد	THE LANGUAGE LANGUAGE	4.c(c) - (4(.b) whre

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・〔無〕	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成シスポートの元月17712米シブロンス分のプロインス・ハースローナー				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年10月2日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年11月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年12月11日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年11月1日 ~ 平成29年11月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

種類	数量	(単位)
燃えがら		(t/月)
汚泥		(t/月)
廃プラスチック類		(t/月)
紙くず		(t/月)
木くず		(t/月)
繊維くず		(t/月)
動植物性残渣		(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず		(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず		(t/月)
鉱さい		(t/月)
がれき類		(t/月)
ばいじん		(t/月)
その他()		(t/月)
その他()		(t/月)
計		(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

小只仅且*/人地小师CHE(71四块/C/D规划312术*/1*/2310 7 1]			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	#################	平成29年11月9日	平成29年11月9日
検査結果が得られた日	#######################################	平成29年11月9日	平成29年10月9日
電気伝導率		$20 \mathrm{mS/m}$	$250.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.3		1
生物化学的酸素要求量	$1.5 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$5.4 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	$2 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	11mg/L		
異常の有無		有・・・・無	有・(無)
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
w.トトントチ イ.ン トンレンニトートトニロ(~) トートレンチン ~ トン ハ ニ ンヨ ([: 1	3 Martin 1 . 1	material P. R. and R. A. Salama P. P. Salama S. P. Salama	and the second s

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭氏の意味「水原物12米の1022年8 プロインス・ハースロット」				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年11月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年11月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年12月11日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年11月1日 ~ 平成29年11月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

O 3V = [\ng \x\1 = \ng \x\4 \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \
数量 (単位)
13.040(t/月)
238 . 95(t/月)
(t/月)
10.500(t/月)
(t/月)
(t/月)
262.490(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小具模在VZ完施机机C相直(月1回侧足儿规则第12米V7V22分4号二次U小			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	#######################################	平成29年10月1日	平成29年10月1日
検査結果が得られた日	#######################################	平成29年10月1日	平成29年10月1日
電気伝導率		$15.0 \mathrm{mS/m}$	$35.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.3		
生物化学的酸素要求量	$1.5 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$5.4 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	$2 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	11mg/L		
異常の有無		有・(無)	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成年月日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年11月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年11月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成29年12月11日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年11月1日 ~ 平成29年11月30日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	U <u> </u>
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	#######################################	平成29年11月2日	平成29年11月2日
検査結果が得られた日	#################	平成29年11月2日	平成29年11月2日
電気伝導率		$5.0 \mathrm{mS/m}$	$15.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.3		
生物化学的酸素要求量	1.5mg/L		
化学的酸素要求量	$5.4 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	2mg/L		
窒素含有量	11mg/L		
異常の有無		有・(無	有・(無)
必要な措置を講じた年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日
White Living the best and the b			a series of the series of

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭氏で大統領・「人が見りが12米でプログライン・ハーバス・リー				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年11月1日	1~30日	1~30日	1~30日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年12月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年1月13日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成29年12月1日 ~ 平成29年12月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

種類	数量	(単位)
燃えがら		(t/月)
汚泥		(t/月)
廃プラスチック類		(t/月)
紙くず		(t/月)
木くず ここここここここここここここここここここここここここここここここここここ		(t/月)
繊維くず		(t/月)
動植物性残渣		(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず		(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず		(t/月)
鉱さい		(t/月)
がれき類		(t/月)
ばいじん		(t/月)
その他()		(t/月)
その他()		(t/月)
<u> </u>		(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

小気候性が大幅が応じ計画(月1回域だ)[////////////////////////////////////				
	放流水	地下	水等	
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井	
採取日	#################	平成29年12月8日	平成29年12月8日	
検査結果が得られた日	#################	平成29年12月8日	平成29年12月8日	
電気伝導率		$20.0 \mathrm{mS/m}$	$21.0 \mathrm{mS/m}$	
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L	
水素イオン濃度	7.5		1	
生物化学的酸素要求量	$3.7 \mathrm{mg/L}$			
化学的酸素要求量	17mg/L			
浮遊物質量	1mg/L			
窒素含有量	$35 \mathrm{mg/L}$			
異常の有無		有・・・・無	有・(無)	
		平成 年 月 日	平成 年 月 日	
必要な措置を講じた年月日とその内容				
(V. A.C.) たいしょと A.C. (***) たんだき) ー・いっ ユニ (***) コール (***)	3 Martin 1 . 1	material P. R. and R. A. Salama P. P. Salama S. P. Salama	and the second s	

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成の大学(大学はおは大学)10万年から、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、									
	擁壁等	<u> </u>	迅	水工		凋整槽	浸出剂	夜処氏	里設備
点検日	平成29年12月	月1日	1~	~31日	1	~31日	1	~ 31	日
異常の有無	有・((無)	有	· (無	有	· (無)	有	•	(#)
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月	日	平成	年月日	平成	年月日	平成	年。	月日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成29年12月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年1月13日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成29年12月1日 ~ 平成29年12月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

生の上、医未成米物の性類		
種類	数量	(単位)
燃えがら		13.110(t/月)
汚泥		48.790(t/月)
廃プラスチック類		7.450(t/月)
紙くず		(t/月)
木くず		(t/月)
繊維くず		(t/月)
動植物性残渣		(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず		(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず		(t/月)
鉱さい		(t/月)
がれき類		(t/月)
ばいじん		(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
1		69.350(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	################	平成29年12月1日	平成29年12月1日
検査結果が得られた日	#################	平成29年12月1日	平成29年12月1日
電気伝導率		$13.0 \mathrm{mS/m}$	$35.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.5		
生物化学的酸素要求量	$3.7 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	17mg/L		
浮遊物質量	1mg/L		
窒素含有量	$35 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無)	有・(無
必要な措置を講じた年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成V为点视 [////////////////////////////////////					
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備	
点検日	平成29年12月1日	1~31日	1~31日	1~31日	
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無	
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成29年12月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年1月13日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成29年12月1日 ~ 平成29年12月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量	(単位)
燃えがら		(t/月)
汚泥		(t/月)
廃プラスチック類		(t/月)
紙くず		(t/月)
木くず ここここここここここここここここここここここここここここここここここここ		(t/月)
繊維くず		(t/月)
動植物性残渣		(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず		(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず		(t/月)
鉱さい		(t/月)
がれき類		(t/月)
ばいじん		(t/月)
その他()		(t/月)
その他()		(t/月)
<u> </u>		(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小只水丘シ人地小ルに 11回(//11			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	#######################################	平成29年12月1日	平成29年12月1日
検査結果が得られた日	################	平成29年12月1日	平成29年12月1日
電気伝導率		4.0mS/m	$19.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		${ m mg/L}$	${ m mg/L}$
水素イオン濃度	7.5		
生物化学的酸素要求量	$3.7 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	17mg/L		
浮遊物質量	1mg/L		
窒素含有量	$35 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	有・〔無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
いかきしたがきかかいかき ートンド ヨロロ			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成少点快 [/观别3712米07107237071777]				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成29年12月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成30年1月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年2月14日

施設名

株式会社 日邦西赤沢処分場

対象期間

平成30年1月1日 ~ 平成30年1月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成30年1月16日	平成30年1月10日	平成30年1月10日
検査結果が得られた日	平成30年1月23日	平成30年1月10日	平成30年1月10日
電気伝導率		$30.0 \mathrm{mS/m}$	$20.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	${ m mg/L}$
水素イオン濃度	7.3		
生物化学的酸素要求量	12mg/L		
化学的酸素要求量	27mg/L		
浮遊物質量	<1mg/L		
窒素含有量	46mg/L		
異常の有無		有・・・無	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・〔無	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成少点换 [规则第14末》71074第6				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年1月2日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成30年1月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年2月14日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成30年1月1日 ~ 平成30年1月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	0.550(t/月)
汚泥	6.270(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	0.700(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	7.520(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小貝快生少夫旭代仇亡指直(月1回側足儿烧則第12米071072第4号二尺〇小			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成30年1月16日	平成30年1月8日	平成30年1月8日
検査結果が得られた日	平成30年1月23日	平成30年1月8日	平成30年1月8日
電気伝導率		$11.0 \mathrm{mS/m}$	$34.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	7.3		
生物化学的酸素要求量	$12 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$27 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	<1mg/L		/
窒素含有量	46mg/L		
異常の有無		有・(無)	有・〔無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			T

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成VA总统 [/元於19712末V/1V/2970 行口/人 八十八人〇一/]				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年1月2日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成30年1月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年2月14日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成30年1月1日 ~ 平成30年1月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

放流水	地下	水等
処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
平成30年1月16日	平成30年1月8日	平成30年1月8日
平成30年1月23日	平成30年1月8日	平成30年1月8日
	4.0mS/m	$18.0 \mathrm{mS/m}$
	mg/L	mg/L
7.3		
12mg/L		
$27 \mathrm{mg/L}$		
<1mg/L		
$46 \mathrm{mg/L}$		
	有・(無	有・(無
	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	処理水放流口平成30年1月16日平成30年1月23日7.312mg/L27mg/L<1mg/L	処理水放流口 上流観測井 平成30年1月16日 平成30年1月8日 平成30年1月23日 平成30年1月8日 4.0mS/m mg/L 7.3 mg/L 27mg/L <1mg/L 46mg/L 有・・無

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年1月6日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成30年2月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年3月14日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成30年2月1日 ~ 平成30年2月28日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

種類	数量	(単位)
燃えがら		(t/月)
汚泥		(t/月)
廃プラスチック類		(t/月)
紙くず		(t/月)
木くず		(t/月)
繊維くず		(t/月)
動植物性残渣		(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず		(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず		(t/月)
鉱さい		(t/月)
がれき類		(t/月)
ばいじん		(t/月)
その他()		(t/月)
その他()		(t/月)
計		(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

小員候直の天施が化ご拍直(月1日頃た)(成別が12年の)の2分65十二			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成30年2月2日	平成30年2月2日	平成30年2月2日
検査結果が得られた日	平成30年2月21日	平成30年2月2日	平成30年2月2日
電気伝導率		$24.0 \mathrm{mS/m}$	$20.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		${ m mg/L}$	${ m mg/L}$
水素イオン濃度	6.7		1
生物化学的酸素要求量	$< 0.5 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$3.2 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	$2 \mathrm{mg/L}$		
窒素含有量	$2.8 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無	有・(無)
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
マヤダイバスギャポペパヤダ! イヤッチ ヨニュ			n = 177 6/2 1.1. \ 1-1- \ 1- \ 1- \ 1- \ 1- \ 1- \

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・〔無	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成少点快 [/观别3712末07107237071777]				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年2月1日	1~28日	1~28日	1~28日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成30年2月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年3月14日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成30年2月1日 ~ 平成30年2月28日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	X 0
種類	数量 (単位)
燃えがら	13 . 920(t/月)
汚泥	60 . 030(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	0.440(t/月)
鉱さい	25.410(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	18.930(t/月)
その他()
その他((t/月)
計	118.730(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

放流水		水等
カル・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス		
処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
平成30年2月2日	平成30年2月1日	平成30年2月1日
平成30年2月21日	平成30年2月1日	平成30年2月1日
	$12.0 \mathrm{mS/m}$	$32.0 \mathrm{mS/m}$
	mg/L	${ m mg/L}$
6.7		
$< 0.5 \mathrm{mg/L}$		
$3.2 \mathrm{mg/L}$		
2mg/L		
$2.8 \mathrm{mg/L}$	_	
	有・(無)	有・(無
	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	6.7 <0.5mg/L 3.2mg/L 2mg/L 2.8mg/L	で成30年2月21日 平成30年2月1日 12.0mS/m mg/L

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年2月1日	1~28日	1~28日	1~28日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成29年3月31日
残余容量(m)	37,131.00
備考	

平成30年2月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年3月14日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成30年2月1日 ~ 平成30年2月28日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

	VALUE OVAL
種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
<u> </u>	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

小只伙正**///////////////////////////////////			
	放流水	地下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成30年2月2日	平成30年2月1日	平成30年2月1日
検査結果が得られた日	平成30年2月21日	平成30年2月1日	平成30年2月1日
電気伝導率		4.0mS/m	$17.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		${ m mg/L}$	${ m mg/L}$
水素イオン濃度	6.7		
生物化学的酸素要求量	$< 0.5 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$3.2 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	$2 { m mg/L}$		
窒素含有量	$2.8 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			
いたけんしょうというとはされる) とんとく ニーシン 22 プロロ) # 10 1. 1 11.11 to	and the state of t	

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成の大学が、「火力は大きな」のである。				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年2月5日	1~28日	1~28日	1~28日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成30年3月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年4月25日

施設名

株式会社 日邦 西赤沢処分場

対象期間

平成30年3月1日 ~ 平成30年3月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第8号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

小貝快且♥プ关施朳九C相直(月1回倒足/L/成约为12米♥プ1♥プ2为6寸 1)			
放流水	地下	水等	
処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井	
平成30年3月19日	平成30年3月2日	平成30年3月2日	
平成30年3月28日	平成30年3月2日	平成30年3月2日	
	$25.0 \mathrm{mS/m}$	$20.0 \mathrm{mS/m}$	
	${ m mg/L}$	mg/L	
6.8			
$2.6 \mathrm{mg/L}$			
$4.6 \mathrm{mg/L}$			
< 1 mg/L			
$6.9 \mathrm{mg/L}$			
	有・(無	有・(無	
	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
	放流水 処理水放流口 平成30年3月19日 平成30年3月28日 	放流水 地下 処理水放流口 上流観測井 平成30年3月19日 平成30年3月2日 平成30年3月2日 平成30年3月2日 平成30年3月2日 25.0mS/m mg/L 4.6mg/L 4.6mg/L	

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置(年1回測定)[規則第12条の7の2第8号イ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭成の点後「水焼料が172米の10万円、インパー次の)」				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年3月31日	1~31日	1~31日	1~28日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	

平成30年3月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年4月25日

施設名

株式会社 日邦 仁崎処分場

対象期間

平成30年3月1日 ~ 平成30年3月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量 (単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	47.650(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	0.060(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	21.280(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
1	68.990(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

八只火止少人他小儿C 拍鱼(7)1	放流水	抽下	水等
採取場所	処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
採取日	平成30年3月19日	平成30年3月1日	平成30年3月1日
検査結果が得られた日	平成30年3月28日	平成30年3月1日	平成30年3月1日
電気伝導率		$15.0 \mathrm{mS/m}$	$34.0 \mathrm{mS/m}$
塩化物イオン濃度		mg/L	mg/L
水素イオン濃度	6.7		
生物化学的酸素要求量	$6.8 \mathrm{mg/L}$		
化学的酸素要求量	$4.6 \mathrm{mg/L}$		
浮遊物質量	<1mg/L		
窒素含有量	$6.9 \mathrm{mg/L}$		
異常の有無		有・(無)	有・(無
		平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容			

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

旭氏でスポートの記録が12米でフトマラム外のマロイン・ハー・スローナー				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年3月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成30年3月31日
残余容量(m)	36,126.00
備考	

平成30年3月度 產業廃棄物処理施設維持管理記録簿(管理型)

作成日

平成30年4月25日

施設名

株式会社 日邦 成合処分場

対象期間

平成30年3月1日 ~ 平成30年3月31日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量[規則12条の7の2第4号イ]

種類	数量(単位)
燃えがら	(t/月)
汚泥	(t/月)
廃プラスチック類	(t/月)
紙くず	(t/月)
木くず	(t/月)
繊維くず	(t/月)
動植物性残渣	(t/月)
ゴムくず	(t/月)
金属くず	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	(t/月)
鉱さい	(t/月)
がれき類	(t/月)
ばいじん	(t/月)
その他()	(t/月)
その他()	(t/月)
計	(t/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

放流水	地下	水等
処理水放流口	上流観測井	放流地点直下観測井
平成30年3月19日	平成30年3月2日	平成30年3月2日
平成30年3月28日	平成30年3月2日	平成30年3月2日
	4.0mS/m	19.0mS/m
	mg/L	mg/L
6.8		/
$2.6 \mathrm{mg/L}$		
$4.6 \mathrm{mg/L}$		
<1mg/L		
$6.9 \mathrm{mg/L}$		
	有・(無	有・(無
	平成 年 月 日	平成 年 月 日
	放流水 処理水放流口 平成30年3月19日 平成30年3月28日 6.8 2.6mg/L 4.6mg/L <1mg/L	処理水放流口 上流観測井 平成30年3月19日 平成30年3月2日 平成30年3月28日 平成30年3月2日 4.0mS/m mg/L 6.8 2.6mg/L 4.6mg/L <1mg/L

※放流水は当該施設では放流しておらず、浸出水を豊橋市内の当社処理施設に運搬して、処理後放流しております。 (放流水水質検査結果につきましては豊橋市内水処理施設の物です)

水質検査(有害物質)の実施状況と措置 (年1回測定) [規則第12条の7の2第4号ニ及びホ]

	放流水	地下	水等
採取場所			
採取年月日	平成29年6月2日	平成29年7月13日	平成29年7月13日
検査結果が得られた日	平成29年6月20日	平成29年7月31日	平成29年7月31日
水質検査結果			
異常の有無		有・(無)	有・(無)
必要な措置を講じた 年月日とその内容		平成 年 月 日	平成 年 月 日

施設の点検 [規則第12条の7の2第8号ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

他成少点快 [/ckgi为12米//10/2为6分中// 11/XO1/]				
	擁壁等	遮水工	調整槽	浸出液処理設備
点検日	平成30年3月1日	1~31日	1~31日	1~31日
異常の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日及び 当該措置の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※凍結による破損のおそれなし

算定年月日	平成 年 月 日
残余容量(m)	0
備考	